



第20期中間事業報告書

2003年4月1日～2003年9月30日

株式会社 **WOWOW**

“Watch me on WOWOW”

WOWOWで僕を見て欲しい。



ベッカムがWOWOWの顔に!!

デヴィッド・ベッカム選手(スペイン レアル・マドリッド所属)がWOWOWヨーロッパサッカーのイメージキャラクターに決定いたしました。

ベッカム選手には、「スペインサッカー リーガ・エスパニョーラ」だけではなく、2004年6月に行われる、「UEFA EURO2004™」など、WOWOWヨーロッパサッカーのイメージキャラクターとして幅広い活動が期待されています。

ベッカム選手とWOWOWのサッカー番組に、今後もご注目ください。

ベッカム選手からのメッセージ

リーガ・エスパニョーラとレアルマドリッドを見ている日本のファンのみならず、選手たちに声援を送り続けてください。私たちはあなた方のサポートによって支えられています。そして私を応援し続けてください。なぜなら、私はレアル・マドリッドでプレーするのが好きだからです。そしてあなたもフットボールを楽しんでください。

David Beckham デヴィッド・ベッカム

1975年5月2日生まれ。レアル・マドリッド所属

1995年マンチェスター・ユナイテッドでプレミアリーグデビュー後、数々のタイトルを獲得し、イングランドを代表する選手に成長。2003年7月にレアル・マドリッドへ移籍。イングランド代表主将。

contents

3	株主の皆さまへ	13	中間単体財務諸表
4	社長インタビュー	14	会社データ
7	特集	15	株式の状況
8	NEWS & CONTENTS		株主メモ
10	ハイライト(連結)	16	WOWOWのご加入案内
11	中間連結財務諸表		株主優待制度

表紙の写真は上から、

「少林サッカー」、「Hello!!オズワルド」(©HIT/VIACOM)、「交渉人」、「ドイツサッカーブンデスリーガ」(©AFLO FOTO AGENCY)、NODA・MAP「オイル」(撮影:青木司)。

株主の皆さまへ

株主の皆さまにはますますご清栄のことと心からお慶び申し上げます。日ごろは格別のご高配を賜りまことにありがとうございます。

日本経済の低迷、衛星放送業界の激しい競合状態など、WOWOWを取り巻く厳しい経営環境は依然続いております。

このようななか、私どもは「プロデュース。WOWOW」を旗印にして、編成手法を工夫し、さらにWOWOWでしか実現できない番組の開発・制作に取り組んでおります。



代表取締役社長
廣瀬 敏雄

代表取締役会長
佐久間 昇二

その一つが2月から放送しております「ドラマW」です。第1作「センセイの鞆」はこの10月、民間放送業界最大の勲章になっております日本民間放送連盟賞ドラマ部門の最優秀賞を受け、WOWOWの番組制作能力の高さが評価されました。

またこの秋からは、9月末現在の株主の方々を対象に、日ごろからのご支援に感謝の気持ちを込めまして、ささやかながら「株主優待制度」を導入いたしました。

一方、このほどまとまりました「2003年度中間決算」は、残念ながら、減収・赤字決算になりました。昨年度からの加入者減少に伴う視聴料の減収が最大の原因でございます。

しかし年度を通しました決算は、黒字の実現を目指しております。このため今後も、加入者獲得に全力を尽くすとともに、経費の削減などより一層の経営努力を続けてまいります。

株主の皆さまには、この間の事情をご理解のうえ、引き続きご支援・ご指導を賜りますよう心からお願い申し上げます。

代表取締役会長

佐久間 昇二

代表取締役社長

廣瀬 敏雄

ターニングポイントを迎える放送業界 本格的なデジタル放送時代に向けて

この12月から、いよいよ「地上波デジタル放送」がスタートします。

同時に、「BSデジタル放送」「東経110度CSデジタル放送」との三波共用の受信機も発売され、デジタル放送の視聴者人口が急速に拡大するものと期待されています。

こうした変化は、WOWOWをはじめとする放送事業者にとって、大きなチャンスであると同時に、競争がますます激化することを意味しています。

厳しい競争に勝ち抜くための戦略は？ そしてビジョンは？

2003年6月に社長に就任した廣瀬敏雄にWOWOWの今後について話を聞きました。



代表取締役社長 廣瀬敏雄

——この上半期の取り組みや 成果について聞かせてください

廣瀬 正確には前期末からの取り組みになりますが、加入者の獲得に向けて2003年3月から「3-5月キャンペーン」を行いました。これは、「番組編成」「プロモーション」「営業施策」などを改革し、トータルマーケティングを推進するというものです。営業販促施策としては、WOWOWへの加入料と、加入後1ヶ月分の視聴料を無料にするという加入促進施策を実施しました。2002年2月以降、累計正味加入者数の減少が続いていましたが、このキャンペーンによって悪い流れを断ち切ることに成功、4、5月と加入者数が増加に転じました。キャンペーン後の6、7月に若干反動があったものの、8月以降は「スペインサッカーリーグ・エスパニョーラ」など、人気コンテンツの放送権を獲得したこともあって、回復基調に戻すことができました。以

上のような取り組みを通じて、新規加入者数の増加と解約者数の減少への流れが定着しつつあると認識しています。

—— 当中間期の業績と通期の見込みについては、いかがですか？

廣瀬 前期までの累計加入者減少の影響によって、当中間期の営業収益は、303億99百万円（前年同期比4.1%減）となりました。利益面では、減収要因に加え、販促宣伝の強化など加入獲得のための積極的な費用投下により経常損失が4億23百万円（前年同期に比べ21億53百万円の減益）、当中間純損失は3億95百万円（同17億95百万円の減益）となりました。損失計上という結果になりましたが、これはキャンペーンの実施を踏まえ当初から想定していたものです。通期では黒字化するべく努力を続けてまいります。

—— 2003年12月からスタートする地上波デジタル放送の影響を、どのように捉えていますか？

廣瀬 放送業界は、かつてカラーテレビの普及によって急速な成長を遂げたように、技術革新とともに発展してきました。「地上波デジタル放送」の開始は、「BSデジタル放送」「東経110度CSデジタル放送」と続いた放送のデジタル化が本格的に普及する大きなきっかけになると期待しています。これら三波共用の受信機の発売も追い風となって、“そろそろデジタル放送を視聴してみよう”と決断する人たちが増加するものと予想しています。こうした変化を背景としたデジタル放送市場の拡大が、放

送事業者間の競争激化に拍車をかけることも事実ですが、我々にとって大きなチャンスであることは間違いありません。WOWOWは、従来以上に良質な番組づくりを推進し、「視聴者から選ばれる放送局」を目指していきます。

—— 大きなチャンスを迎える今、具体的にはどのような施策を行っていますか？

廣瀬 基本的な方針としては、「“夢”と“感動”を与えるエンターテインメントコンテンツの創造」と位置づけています。メインコンテンツは、



従来どおり「映画」となりますが、ハリウッド作品のみならず、ヨーロッパやアジア、あるいは単館系の映画や邦画など、さまざまなジャンルから選定しています。これら多彩な映画の編成にあたっては、曜日毎、時間毎に特徴を打ち出した新しい編成コンセプト“習慣編成”を導入しました。とくに、平日夜10時帯に設けたジャンル別の映画枠や、朝8時のシニア向けの名作映画枠などは好評を博しており、平均利用率が向上しています。

—— オリジナル番組の強化も積極的に推進しているそうですね

廣瀬 そうですね。独自の特色を打ち出すという意味を込めた「プロデュース。WOWOW」をキーワードに、デジタルWOWOWの特徴である「ハイビジョン」や「5.1chサラウンド・ステレオ」を活かしたオリジナル番組の制作を推進しています。具体的には、2003年2月から

始めたハイビジョンによるオリジナルドラマ・プロジェクト「ドラマW」を立ち上げました。その第3弾として、ユースケ・サタマリア主演の「俺は鰯—IWASHI—」を4月に放送しました。また、第4弾として6月に放送した林真理子原作、葉月里緒菜主演の「コスメティック」では、放送に先立って原作者のトークショーを開催するなど、イベントと連動したプロモーション活動も行いました。また、7月からは新たな取り組みとして、加入者を招待するWOWOWのオリジナルライブ「ライブW」をスタート。第1弾として、「スガシカオ・ライブ」を実施しました。さらに、「旬」の番組づくりの一環として、三谷幸喜が演出した話題のミュージカル「オケピ!」の生中継を4月に実施したほか、7月には、野田秀樹作・演出のNODA・MAP「オイル」を演劇中継初の5.1chサラウンド・ステレオによって放送しました。

視聴者の「声」を収集する取り組みにも積極的です



廣瀬 これまでにもカスタマーセンターなどにおいて視聴者の意見を収集する機会を設けていました。しかし、今後さらに競争が激化していくなかで、視聴者とのより直接的な交流を図る努力が不可欠という認識のもと、新たな施策を展開しています。たとえばこの夏には、「海外ドラマのWOWOW」というイメージを訴求するため、海外ドラマの全国縦断試写会を実施しました。また、「生中継!サザンオールスターズ

SUMMER LIVE 2003」に同行する“WOWOW特派員”を視聴者の中から募るなど、お客さまの「生の声」をお聞かせいただく試みを行いました。

また、この12月にはリーガ・エスパニョーラ「バルセロナ対レアル・マドリッド戦」の観戦ツアーに抽選で招待するなど、視聴者参加型のイベントを企画しています。これからも従来の番組放送にこだわらずに、絶えず新しい発想をもって、画期的なエンターテインメントサービスを追求していきたいと思っています。

最後に、株主の皆さまに一言、メッセージをお願いします

廣瀬 WOWOWの設立にあたっては、さまざまな業界で経験を積んだ多様な人材が集いました。これらの人材が、WOWOWという新しいビジネスの育成に取り組むなかでそれぞれの個性を發揮するとともに、独自のノウハウを獲得してきました。こうした人材は、今後私たちが掲げる目標達成に向けて大きな財産になると考えています。

その目標とは、「従来にないエンターテインメント産業の創出」です。近年の情勢変化は、私たちの目標を実現する上でまたとないチャンスと言えます。

まさに放送業界のターニングポイントと言える現在、私たちは新たな成長に向けて、全社員が一丸となって業務に取り組んでいます。

株主の皆さまには、こうした私たちの決意にぜひご期待いただき、今後ともご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

「プロデュース.WOWOW」の舞台裏

視聴者とのコミュニケーションを深めて

WOWOWでは視聴者の声を活かした番組づくりや編成を行うために、今までも、そしてこれからも視聴者とのコミュニケーションに力を入れていきます。その交流の場として当中期に行った取り組みの一部を紹介いたします。

ドラマW「コスメティック」トークショーを開催

6月28日の本編の放送に先駆け、6月9、10日、東京と大阪で「コスメティック」ドラマ化記念トークショーを開催いたしました。原作者の林真理子さん、脚本家の中園ミホさん、出演者の麻生あくらさんをお招きして、原作の魅力、ドラマ化への期待、そして女性の生き



方とは?といったことをテーマに縦横無尽に語っていただきました。コスメ業界の裏側をリアルに描いた作品で、WOWOWだからこそできた作品です。

参加された多くの皆さまから、ドラマへの期待の声がよせられました。

サザンオールスターズ夏のライブツアーにWOWOW特派員を派遣

8月31日の横浜でのライブ完全生中継を行うとともに、WOWOW加入者限定企画として各日5組10名様、計30組60名様を「WOWOW特派員」として『JAL Presents サザンオールスターズ SUMMER LIVE 2003「流石(SASが)だ 真夏ツアー!あっ!生。だが、SAS!」〜カーニバル出るバニーか!?〜』に派遣いたしました。

全国で40万人以上の動員を記録したサザンオールスターズこの夏のツアー。特派員の皆さまには、WOWOWがご用意したスペシャルシートでライブをゆっくり楽しんでいただき、感想を

ライブW「スガ シカオ」のシークレットライブを開催

WOWOW加入者の皆さまにさまざまな特典を用意し、他では見られないプレミアム内容をWOWOWが独占放送するオリジナルライブ企画「ライブW」。その第一弾アーティストとして、スガ シカオが登場しました。



7月22日に、数万人の応募のなかからの当選者とWOWOWメンバーからの招待者を集めて行われた、まさにスペシャルなステージをお届けいたしました。参加者の方々には、ハイクオリティな演奏とスガシカオ独特なファンクテイストあふれるアダルトな空間に酔いしれていただきました。なお、ライブの様子は7月31日に放送いたしました。



TV収録し、9月28日『総“夏”編! サザンオールスターズ SUMMER LIVE 2003』にて放送いたしました。

特派員の皆さまには大変ご満足いただき、名古屋(8月16、17日)、神戸(8月23、24日)、横浜(8月30、31日)の全日程を終了いたしました。

NEWS



「UEFA EURO2004™」 日本国内における 独占衛星放送権内定

2004年6月、ポルトガルで開催されるヨーロッパのサッカー最強国を決する「UEFA EURO2004™」の独占衛星放送権の獲得が内定いたしました。WOWOWでは全31試合を生中継する予定です。

経営体制を一新

6月24日に開かれた株主総会後の取締役会において佐久間昇二代表取締役会長兼社長の代表取締役会長就任、廣瀬敏雄取締役の代表取締役社長就任が決定しました。

「株主優待制度」の導入を決定

毎年1回、9月末の株主の皆さまに「WOWOW視聴優待」または「WOWOW関連グッズ」のいずれかを贈呈いたします。(詳しくは裏表紙をご覧ください)

4月 Apr

■ドラマW 第3弾 「俺は鯛—IWASHI—」



■「獣兵衛忍風帖<龍宝玉篇>」

WOWOWオリジナル時代劇アニメ。



©2003川尻善昭・マッドハウス/
龍宝玉組

■「オケビ!」

三谷幸喜作・演出の話題の舞台「オケビ!」を生中継。



5月 May

■「ハリー・ポッターと賢者の石」



(2004年5月まで随時放送)
©2001 Warner Bros. Entertainment Inc. Harry Potter characters, names and related indicia are trademarks and © of Warner Bros. Entertainments Inc. All Rights Reserved. Harry Potter Publishing Rights © J.K.R.

■「ムーラン・ルージュ」

映画の放送にあわせ「特集:ムーラン・ルージュの原点」と題し、監督バズ・ラーマンが演出したミュージカル「ラ・ボエーム」などを放送。



©1999 Twentieth Century Fox Film Corporation.
All Rights Reserved.

6月 Jun

■ドラマW 第4弾 「コスメティック」



■全仏オープンテニス



©テニスマジック

7月 Jul

■「スティーヴン・スピルバーグ TAKEN」



T M&©2003 DREAMWORKS LLC. All Rights Reserved.

■NODA・MAP「オイル」

ステージとしては初めて5.1chサラウンドにて放送。



撮影:青木司

■ライブW 第1弾 「スガシカオライブ」

CONTENTS

■ **沖縄カスタマーセンター開所**
 沖縄県那覇市に“WOWOW沖縄力
 スタマーセンター”を開所しました。
 横浜に続く2ヶ所目のコールセンター
 で、関連会社の株式会社ワフワフ・コミュニケー
 ションズが運営し、主にWOWOWに
 未加入のお客さまからのお問い合わ
 せ専用センターとして業務を行って
 います。

■ **ドラマW 第1弾**
「センセイの鞆」
日本民間放送連盟賞の
テレビドラマ部門
最優秀賞を受賞



■ **ベッカム、WOWOWの**
キャラクターに決定

WOWOWは、デヴィッド・ベッカム選手とキャ
 ラクター契約を締結しました。
 ベッカム選手のTV-CMをはじめとした広告
 への出演、インターネットホームページでの
 展開などを通じて、ベッカム選手のキャラク
 ターとWOWOWヨーロッパサッカーのイメージ
 を融合させた複合的なプロジェクトを展開し
 ていきます。



8月 Aug

■ **「生中継! サザンオールスターズ**
SUMMER LIVE 2003」

■ **「スペインサッカー**
リーガ・エスパニョーラ」

日本国内における独占放送権を獲得。
 各国のスター選手を擁するレアル・マ
 ドリッドなど強豪チームが所属し、ベッ
 カム選手の移籍で注目度もアップ。



©Actionimages/PHOTO KISHIMITO

■ **ドラマW 第5弾「交渉人」**

ギャラクシー賞テレビ部門
 8月度月間賞を受賞。



■ **「ビューティフル・マインド」**



©2003 Universal Studios and DreamWorks LLC. All Rights Reserved.

■ **海外ドラマ**
「SEX AND THE CITY」
第5シリーズ



Still provided courtesy of Paramount Pictures. SEX AND THE CITY is licensed from Paramount Pictures and exhibited on Wowow during 2003 and 2004. COPYRIGHT © 2004 BY PARAMOUNT PICTURES. ALL RIGHTS RESERVED. SEX AND THE CITY IS A TRADEMARK OF HBO AND SERVICE MARK OF TIME WARNER ENTERTAINMENT COMPANY L.P.

9月 Sep

10月 Oct

11月 Nov

12月 Dec

■ **ドラマW 第6弾**
「愛と資本主義」

渡邊孝好監督、伊藤英明・高橋恵子主演
 で、中村うさぎの同名小説をドラマ化。
 中村うさぎの小説
 では初のドラマ化と
 いうことでも話題。



■ **ドラマW 第7弾**
小津安二郎生誕
100年記念作品
「娘の結婚」

市川崑監督、鈴木京香・
 長塚京三主演で小津安
 二郎監督の傑作「晩春」
 をリメイク。



加入の状況

当中間期の加入推進は、3月から「3-5月キャンペーン」をスタートさせ、「変える」をキーワードに、「番組編成」「プロモーション」「営業施策」などを改革し、デジタル・アナログ両面での加入推進を展開いたしました。

番組編成面において、①独自性の強化、②定曜定時のわかりやすい編成の導入(4月編成より)、③シニア層に配慮した番組の充実、④ハイビジョン、5.1chサラウンド・ステレオ番組を強化しました。営業・プロモーション面では、“WOWOWの良さを伝える”意図のもとで、広告、店頭、インターネット、イベントなどが連動したトータルプロモーションを展開するとともに、新規加入者への特典として、加入料などの初期費用などをキャンペーン期間中無料にする施策で需要を喚起してまいりました。

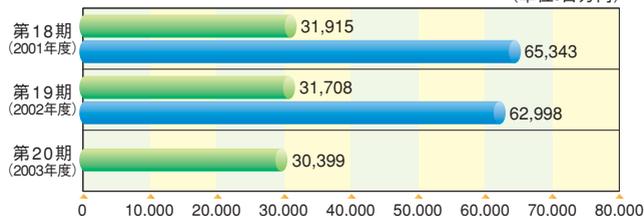
その結果、当中間期の新規加入者数は162,388名(前年同期比63.4%増、内デジタル38,520名)、解約者数は165,072名(同23.2%減、内デジタル14,310名)、アナログ契約からデジタル契約への移行者が29,913名(同2.9%増)となりました。これを差し引きした正味加入者数は2,684名の純減(前年同期に比べ112,757名の改善)となり、累計正味加入者数は2,495,840名(前年同期比2.2%減、内デジタル347,024名)となりました。純減となったものの、「3-5月キャンペーン」以降展開している販促施策が奏効し、新規加入者の増加と解約者数の減少への流れは定着しつつあります。

(名)

	新規加入者数	解約者数	正味加入者数
第19期中間 (2002年度)	99,407	214,848	△ 115,441
第20期中間 (2003年度)	162,388	165,072	△ 2,684
増 減	62,981	△ 49,776	112,757

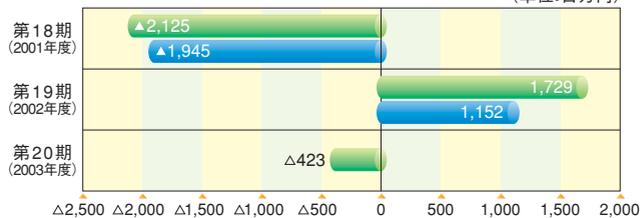
営業収益

(単位:百万円)



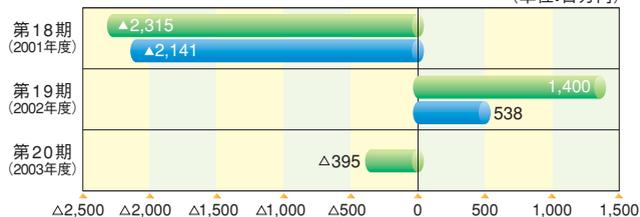
経常利益又は損失(△)

(単位:百万円)



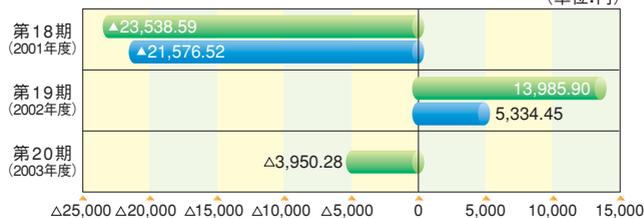
中間(当期)純利益又は純損失(△)

(単位:百万円)



一株当たり中間(当期)純利益又は純損失(△)

(単位:円)



● 中間期 ● 通期

中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

科 目	第20期中間	第19期中間	第19期
	2003年9月30日現在	2002年9月30日現在	2003年3月31日現在
資産の部			
流動資産	27,172	23,417	20,105
現金及び預金	5,362	6,969	5,824
売掛金	1,323	1,294	1,315
番組勘定	19,373	13,623	12,044
貯蔵品	557	773	452
その他	640	821	532
貸倒引当金	△ 83	△ 65	△ 63
固定資産	19,055	21,289	20,313
有形固定資産	5,741	6,598	6,136
放送衛星	2,567	3,152	2,859
建物及び構築物	2,471	2,606	2,504
機械及び装置	555	662	618
その他	146	176	153
無形固定資産	6,353	7,256	6,875
借地権	5,011	5,008	5,011
ソフトウェア	1,232	1,910	1,561
その他	109	336	302
投資その他の資産	6,961	7,434	7,301
投資有価証券	6,114	6,655	6,466
その他	899	808	857
貸倒引当金	△ 52	△ 30	△ 22
資産合計	46,228	44,706	40,419

(単位:百万円)

科 目	第20期中間	第19期中間	第19期
	2003年9月30日現在	2002年9月30日現在	2003年3月31日現在
負債の部			
流動負債	33,670	34,144	31,459
買掛金	13,770	8,739	7,199
短期借入金	1,000	5,270	3,961
1年以内返済予定の長期借入金	1,000	1,422	1,329
未払費用	3,247	2,309	3,398
前受収益	12,724	14,357	13,350
賞与引当金	157	431	176
その他	1,770	1,612	2,043
固定負債	8,112	4,871	4,108
長期借入金	5,000	1,050	526
長期未払金	2,097	2,675	2,404
退職給付引当金	666	637	679
役員退職慰労引当金	207	189	220
その他	141	318	277
負債合計	41,783	39,016	35,567
少数株主持分			
少数株主持分	211	181	191
資本の部			
資本金	11,381	11,381	11,381
資本剰余金	10,956	10,956	10,956
利益剰余金	△ 18,087	△ 16,896	△ 17,688
その他有価証券評価差額金	△ 15	68	11
資本合計	4,233	5,509	4,660
負債、少数株主持分及び資本合計	46,228	44,706	40,419

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	第20期中間 2003年4月1日～ 2003年9月30日	第19期中間 2002年4月1日～ 2002年9月30日	第19期 2002年4月1日～ 2003年3月31日
営業収益	30,399	31,708	62,998
営業費用	30,760	29,776	61,332
事業費	18,407	18,270	37,706
販売費及び一般管理費	12,352	11,505	23,626
営業利益又は損失(△)	△ 360	1,932	1,665
営業外収益	317	302	204
受取利息	8	26	44
為替差益	257	240	103
その他	50	34	56
営業外費用	379	504	716
支払利息	62	93	163
持分法による投資損失	216	380	538
シンジケートローン手数料	91	—	—
その他	9	30	14
経常利益又は損失(△)	△ 423	1,729	1,152
特別利益	204	43	53
投資有価証券売却益	166	—	3
貸倒引当金戻入益	—	25	32
持分変動損益	—	18	18
関係会社清算分配金	38	—	—
特別損失	34	277	512
固定資産除却損	34	100	252
投資有価証券評価損	—	59	59
関係会社株式評価損	—	116	199
税金等調整前中間(当期) 純利益又は純損失(△)	△ 252	1,495	693
法人税、住民税及び事業税	101	131	245
法人税等調整額	14	△ 35	△ 100
少数株主利益	26	—	9
中間(当期)純利益 又は純損失(△)	△ 395	1,400	538

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	第20期中間 2003年4月1日～ 2003年9月30日	第19期中間 2002年4月1日～ 2002年9月30日	第19期 2002年4月1日～ 2003年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 1,177	2,245	3,824
投資活動による キャッシュ・フロー	44	297	123
財務活動による キャッシュ・フロー	884	△ 2,070	△ 4,551
現金及び 現金同等物に係る換算差額	△ 114	△ 80	△ 127
現金及び現金同等物の 増加額又は減少額(△)	△ 362	391	△ 730
現金及び現金同等物の 期首残高	4,442	5,173	5,173
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高	4,079	5,564	4,442

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間単体財務諸表

中間単体貸借対照表

(単位:百万円)

科目	第20期中間 2003年9月30日現在	第19期中間 2002年9月30日現在	第19期 2003年3月31日現在
資産の部			
流動資産	22,023	17,758	15,081
固定資産	24,331	26,062	25,341
有形固定資産	5,518	6,349	5,934
無形固定資産	6,253	6,788	6,708
投資その他の資産	12,559	12,924	12,698
資産合計	46,354	43,821	40,423
負債の部			
流動負債	29,214	28,804	26,853
固定負債	12,318	8,874	8,285
負債合計	41,532	37,679	35,139
資本の部			
資本金	11,381	11,381	11,381
資本剰余金	10,956	10,956	10,956
利益剰余金	△ 17,499	△ 16,263	△ 17,065
その他有価証券評価差額金	△ 15	68	11
資本合計	4,822	6,141	5,284
負債及び資本合計	46,354	43,821	40,423

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間単体損益計算書

(単位:百万円)

科目	第20期中間 2003年4月1日～ 2003年9月30日	第19期中間 2002年4月1日～ 2002年9月30日	第19期 2002年4月1日～ 2003年3月31日
営業収益	29,913	31,211	61,940
営業費用	30,557	29,319	60,703
営業利益又は損失(△)	△ 643	1,891	1,236
営業外収益	201	192	252
営業外費用	156	83	148
経常利益又は損失(△)	△ 598	2,000	1,340
特別利益	204	25	66
特別損失	34	489	665
税引前中間(当期)純利益 又は純損失(△)	△ 428	1,536	740
法人税、住民税及び事業税	6	5	11
中間(当期)純利益又は純損失(△)	△ 434	1,530	729
前期繰越損失	17,065	17,794	17,794
中間(当期)未処理損失	17,499	16,263	17,065

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社データ

会社概要・事業案内

(2003年9月30日現在)

社名	株式会社WOWOW (WOWOW INC.)
ホームページアドレス	http://www.wowow.co.jp/
主な事業内容	衛星による放送事業(有料放送を含む)
放送チャンネル	アナログ放送 テレビ BS第5チャンネル デジタル放送 テレビ WOWOW(191ch) WOWOW2(192ch) WOWOW3(193ch) ラジオ WOWOWwave1(491ch) WOWOWwave2(492ch) データ放送 WOWOWnavi(791ch、792ch)
設立	1984年12月25日
営業放送開始	アナログ放送 1991年4月1日 デジタル放送 2000年12月1日
資本金	113億8,110万円
従業員数	318名

取締役及び監査役

(2003年11月30日現在)

代表取締役会長	佐久間 昇 二
代表取締役社長	廣 瀬 敏 雄
専務取締役	石川 博 明 編成、広告・事業、プロモーション担当
専務取締役	小林 正 昭 総務、人事、渉外、技術、情報システム担当
常務取締役	寺田 正 彦 渉外総括、営業担当
常務取締役	出水 啓一朗 本社総括
常務取締役	吉 永 弘 幸 営業総括
取締役	森 岩 於 営業副総括兼ケーブルテレビ営業局長
取締役	古 谷 正 人 経理局長
取締役	西 室 泰 三 株式会社東芝 取締役会長
取締役	加 藤 秀 俊 国際交流基金 日本語国際センター 所長
取締役	松 本 善 臣 興和不動産株式会社 取締役会長
監査役(常勤)	須 賀 禎 之
監 査 役	絹 村 和 夫 財団法人センソ文化財団 副理事長
監 査 役	小 山 敬次郎 財団法人児童育成協会 副理事長
監 査 役	松 香 茂 道 株式会社日立製作所 取締役

所在地

本社	〒107-8080 東京都港区元赤坂1-5-8	TEL.03-5414-8111(代表) FAX.03-5414-8100
放送センター	〒135-0053 東京都江東区辰巳2-1-58	TEL.03-5569-8111(代表) FAX.03-5569-8013
カスタマーセンター	〒231-8080 横浜市中区桜木町1-1-8	TEL.0120-580807
北海道営業所	〒003-0023 札幌市白石区南郷通20-3-28	TEL.011-864-8821 FAX.011-864-8829
東北営業所	〒981-3117 仙台市泉区市名坂字清水端59-2	TEL.022-371-5536 FAX.022-371-5537
首都圏営業所	〒107-8080 東京都港区元赤坂1-5-8	TEL.03-5414-8124(代表) FAX.03-5414-8132
中部営業所	〒461-0004 名古屋市中区葵1-25-1	TEL.052-933-2671 FAX.052-933-2669
関西営業所	〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-17-18	TEL.06-6326-7824 FAX.06-6326-7828
中四国営業所	〒730-0047 広島市中区平野町2-21	TEL.082-243-0660 FAX.082-243-0671
九州営業所	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-7-22	TEL.092-411-8331 FAX.092-411-8320

株式の状況

株式の状況

(2003年9月30日現在)

発行する株式の総数 330,000株
 発行済株式の総数 100,122株
 株主数 6,361名

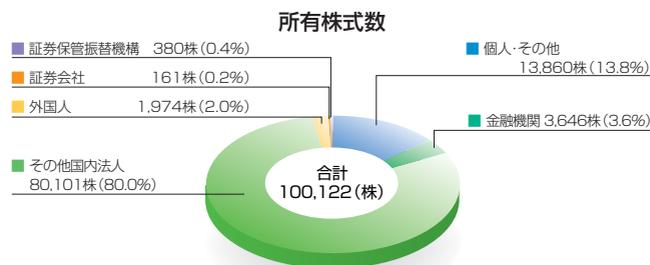
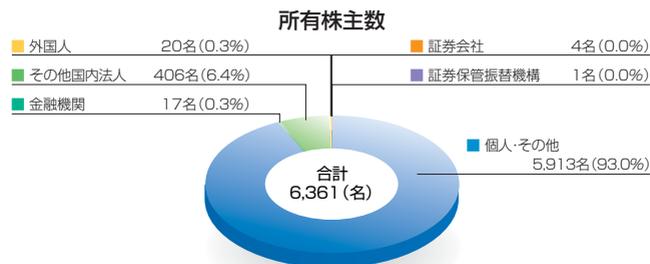
大株主

(2003年9月30日現在)

大株主	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社フジテレビジョン	6,736	6.73
三菱商事株式会社	5,006	5.00
株式会社東京放送	4,913	4.91
日本テレビ放送網株式会社	4,082	4.08
株式会社電通	3,004	3.00
松下電器産業株式会社	3,004	3.00
株式会社東芝	3,000	3.00
株式会社朝日新聞社	2,276	2.27
株式会社西友	2,080	2.08
東京急行電鉄株式会社	2,080	2.08
株式会社産業経済新聞社	1,730	1.73
株式会社テレビ朝日	1,730	1.73
株式会社テレビ東京	1,730	1.73
株式会社日本経済新聞社	1,730	1.73
株式会社読売新聞東京本社	1,730	1.73

株主構成

(2003年9月30日現在)



株主メモ

決算期 3月31日
 定時株主総会 6月
 基準日 3月31日
 名義書換代理人 UFJ信託銀行株式会社
 同事務取扱所 〒137-8081
 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 TEL.03-5683-5111 (代表)
 同取次所 UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
 野村證券株式会社本店全国各支店および営業所
 公告掲載新聞 日本経済新聞

貸借対照表及び
 損益計算書掲載の <http://www.wowow.co.jp/>
 ホームページアドレス

外国人等の株主名簿への記載の制限

放送法第52条の8第1項に関連して、当社の定款には次の規定があります。
 定款第8条 当社は次の各号のいずれかに掲げる者から、その氏名および住所を株主名簿に記載することの請求を受けた場合において、その請求に応ずることにより、次の各号に掲げる者の有する議決権の総数が、当会社の議決権の5分の1以上を占めることになるときは、その氏名及び住所を株主名簿に記載することを拒むものとする。

- 1.日本の国籍を有しない人
- 2.外国政府またはその代表者
- 3.外国の法人または団体

WOWOWのご加入案内

アナログWOWOW (BS-5ch)

◎加入料3,000円
◎視聴料2,000円(月額/月刊プログラムガイド付)

お申し込み方法



◎クレジットカードで今すぐ加入できます。
◎口座振替による加入もできます。
(ご希望の方は、金融機関の口座番号とお届け印をご用意ください。)
※ケーブルテレビでご覧の場合はケーブルテレビ局へお申し込みください。※視聴にはBS機器のほか、専用のWOWOWデコーダが必要です。デコーダ代金は8,000円となります。※デコーダはご自身で取付可能です。ただし、WOWOW代理店に取付を依頼した場合には、取付サービス料として4,000円程度の費用がかかります。

デジタルWOWOW

◎加入料3,000円
◎視聴料2,300円(月額/月刊プログラムガイド付)

お申し込み方法

WOWOW加入案内フリーダイヤル

☎0120-480801

B-CASカード番号をお知らせください。電話受付から15分ほどでご視聴できます。

加入契約申込書に記入

※視聴にはBSデジタル機器が必要です。

アナログWOWOW (BS-5ch) にご加入の皆さまへ お得なデジタル移行特典!

アナログWOWOW (BS-5ch) にご加入中のお客さまが、デジタルWOWOW に移行変更いただく際に、下記の特典がご利用いただけます!

※平成15年11月1日より、移行特典が一部変更になりました。

加入料 ▶ **無料**

3,000円おトク

視聴料 ▶ **月額2,000円**(1年間)

3,600円おトク

※金額はすべて税別です。

株主優待制度

2003年度より株主優待制度を導入いたしました。毎年9月末の株主の皆さまを対象に年1回実施いたします。

1株以上の株主の皆さまに①、②いずれかを贈呈。

① WOWOW視聴優待

WOWOWにご加入されていること、もしくはご加入していただくことを条件として、WOWOWの視聴料3ヶ月分に充当

※優待対象となる加入契約者の名義は、株主ご本人または同居のご親族に限るものといたします。

※優待対象となる加入契約は、複数契約されている場合でも1件だけとさせていただきます。

※1加入契約につき1優待となり、同一の加入契約で複数名義の優待は適用いたしません。

② WOWOW関連グッズ

当社の指定する商品のなかから希望商品1点を贈呈



この冊子は環境にやさしい大豆油インクと100%再生紙を使用しています。



<http://www.wowow.co.jp/>